



図書館だより



図書館へのご来館は <https://lib.city.iruma.saitama.jp/>

No.59

令和7年1月号

【4・7・10・1月発行】

発行：入間市立図書館

本館 04-2964-2415

西武 04-2932-2411

金子 04-2936-1811

藤沢 04-2966-8080

入間市 図書館を使った調べる学習コンクール

『最優秀賞』作品を紹介します！

第4回入間市 図書館を使った調べる学習コンクールでは、388作品の応募がありました。

どの作品も個性豊かですばらしい作品ばかりでした！

出品作品の中で見事「最優秀賞」作品に選ばれた作品を紹介します。



中学年の部
仏子小学校 4年
齊藤 千紗さん
『Mystery Blue
わたしの好きな青について』

おめでとう!

低学年の部
扇小学校 1年
村上 尚生さん
『このなぞ「こらってなあに??？」』



高学年の部
豊岡小学校 5年
内野 花さん
『身近なふしぎ
～知ってる？今の消しゴムが
できるまでの歴史～』

各図書館内と図書館ホームページにて他の入賞作品についてもご紹介しています。

たくさんの出品をありがとうございました！

【全館】蔵書点検に伴う休館のお知らせ

図書館の全資料の点検のため、本館、分館、宮寺配本所、移動図書館を次の期間休館いたします。なお、いるまし電子図書館はご利用いただけます。

休館日：3月3日（月）～3月7日（金） ※3月3日（月）は通常の休館日です。



新しい本が入りました！

～クラウドファンディングの本～



令和6年5月31日から7月15日までクラウドファンディング型ふるさと納税を実施しました。たくさんのご支援をいただき誠にありがとうございます。

このたび、本館児童室の中央に特別コーナーを設けました。新しい本がたくさん入っていますので、どうぞご利用ください。お気に入りの本を見つけて、たくさん読んでもらえるとうれしいです。



読み聞かせボランティアグループの広場



図書館で活動している、読み聞かせボランティアグループのどんぐり(本館)・かざぐるま(西武分館)・おはなし^{まどか}円(西武分館)・茶の花(金子分館)・トトロ(藤沢分館)です。各グループより、最新情報をお届けします。

どんぐり

今年は「努力を重ね物事を安定させていく」という巳年です。どんぐりも子どもたちに楽しい本を届けられるよう努力をし、今以上に向上したいと思います。おはなしのへや(本館・児童室)で待っています。(毎週土曜日・日曜日14時から/毎月第3火曜日11時から)

かざぐるま

冬のおたのしみ会では、エプロンシアターとペープサートを組み合わせた「ねずみのすもう」をやりましたが、いかがでしたでしょうか?定例(毎週土曜日、第1と第3の日曜日)のおはなし会は、入口の“のぼり”が目印です。見かけたら来てください。今年もよろしく願いたします。

おはなし^{まどか}円

令和6年12月1日の生涯学習フェスティバルに初めて参加しました。「たのきゅう」「クナウとひばり」「小石投げの名人タオ・カム」「赤てぬぐいのおくさんと7にんのなかま」などたくさんのおはなしを語りました。また西武分館でお会いしましょう。(毎月第1土曜日10時半から西武分館にて)

茶の花

冬のおたのしみ会では、カップシアター「ブレーメンの音楽隊」やパネルシアター「あわてんぼうのサンタクロース」をやりました。サンタクロースも来てくれました。楽しんでいただけましたか?通常の木曜日、土曜日のおはなし会も、みなさんぜひ来てください。お待ちしております。

トトロ

絵本の紹介です。キボリノコンノ作「どっち?」(講談社)、「なにができる?」(PHP研究所)木彫りアーティストのキボリノコンノさんが作った木彫りがたくさん出てくる楽しい絵本です。作者がコーヒー豆を見て、木みたいだなあ…と思ったのが木彫りでいろいろな物を作るキッカケだったそうです。本物そっくりでビックリです。ぜひ、あなたの眼で確かめてみてくださいね。トトロでは春のおたのしみ会に向けて準備中です。



大人のためのBookガイド

～図書館職員のおすすめ本を紹介します～



『子どもの読む力を育てよう!』

小川 三和子/著 青弓社 <019.2/オ>

現代社会ではデジタルが発達し、紙の本を読む機会が減ってしまいましたが、本書では本を読むことの必要性や大切さが書かれています。

また、年齢別に読書をすることの意義や本への接し方なども書かれており、その時期に読むべきおすすめ本も掲載されています。読み聞かせや読んでおきたい本の参考にしてみてください。

あしわ 『足環をつけた鳥が教えてくれること 鳥類標識調査100年』

山階鳥類研究所/著 山と溪谷社 <488.1/ア>

「鳥類標識調査」という言葉をご存じですか？

鳥に足環などの標識をつけて放し、鳥類全般に関する情報収集や、鳥類の保全推進を目的とした調査のことです。私たちの身近にも多様な鳥が生息していますが、毎年渡ってくる鳥は去年と同じ個体なのかという疑問を持ったことはありませんか？

本書は、日本における100年の調査で明らかとなった鳥の様々な生態をコラムとイラストで紹介・解説しています。生物多様性についての大切さを、今一度考えるきっかけになればと思います。



『大統領たちの五〇年史 フォードからバイデンまで』

村田 晃嗣/著 新潮社 <312.53/ム>

本書はアメリカ合衆国の歴史を歴代の大統領の視点から分析しています。ベトナム戦争後のフォードからバイデンまで来歴、就任までの経緯、政策、外交、事件など様々な視点からまとめています。

日本にも大きな影響を与えるアメリカの大統領ですが、何をしてきたのか、変わるたびに社会がどう変化したのかは、本で紹介されることは少なかったように思われます。日本の総理大臣制とはまた違う、大統領という存在から理解することで、より広い視野で社会を見ることができるとも思われます。

『コーヒーとお菓子のきほん、完全レシピ 「カフェ・パッパ」の美味しい理由。』

田口 文子/著 田口 護/著 世界文化社 <569.65/タ>

「コーヒーの焙煎度によって、お菓子との相性が変わること、ご存じでしょうか？」

本書では、コーヒー好きなら知っておきたいコーヒー豆の選び方から淹れ方、焙煎度の違いによる味わいの特徴など、おいしく飲むポイントが紹介されています。

また、焙煎度別に合うお菓子のレシピやその相性、合わせ方・考え方も解説されています。

お気に入りのコーヒーの焙煎度、またはベストマッチするお菓子を探してみたいかがでしょうか？



新着資料もたくさんあります。各館の新着コーナーをご覧ください！
新刊だけでなく、寄贈でいただいた資料なども並びます。



こども向けBookガイド

～図書館職員のおすすめ本を紹介します～



『おせち』

内田 有美／文・絵 満留 邦子／料理 三浦 康子／監修
福音館書店 <<ふ1>>

お正月に食べる「おせち」。それに使われる食べものには、さまざまな願いが込められているのを知っていますか？この絵本では、おせちの中の食べものがひとつひとつ、心地よいリズムときれいなイラストで紹介されています。

これを読めば、なんとなく口にしていたおせちが、もっとおいしく感じられる…かも？



『いますぐ知りたい会社づくりのしくみ 子どもにもなれる社長』

澤田 聖士・大町 侑平／監修 さいとう かおり／イラスト
マイクロマガジン社 <<335>>

みなさんの将来の夢はなんですか？社長になりたい！と思ったことがある人もいるのではないのでしょうか。この本には、そんな社長になるための会社づくりのしくみについて、イラストといっしょにわかりやすく書かれています。

実は、子どもでも社長になれます！社長になるには何が必要なの？何が大切なの？会社ってどうなってるの？そんなぎもんの答えがこの1冊でぜんぶわかります！



『迷子のトウモロコシ』

嘉成 晴香／作 金の星社 <<913/かなり>>

世界的に有名なアーティストの姉をもつ小学5年生の理名は、姉と違って特別ではない平凡な自分がコンプレックスでした。しかしある日、亡くなった大切な人が残してくれたアパートでおこったふしぎなことがきっかけで、理名の悩みは少しずつ解きほぐされていきます。

「特別になりたい」「特別ってすごい」「特別がうらやましい」

そんな誰もが一度は感じたことのある、むずかしい迷える気持ちと向き合う少女たちのお話です。



ティーンズ向け

『夢でみた庭』

長崎 夏海／著 佐藤 真紀子／絵 講談社 <<Y913/ながさ>>

中学2年生の唯は、6歳下の弟・ヒロと母親の三人暮らし。父親は弟が産まれる前に亡くなっています。父の死後、昼夜働く母親に代わり、唯は家事と弟の世話を一手に引き受けてきました。また、唯には美羽とサッチという友達がおり、二人もそれぞれ事情を抱えているようです。ある日、ずっと世話をしてきたヒロが、自分の知らないところで離れた親戚の家へ一人で泊まりに行くことを決めていたと知り、動揺する唯。さまざまな人との関係の中で、ひとりの少女が成長する物語です。

